

【真光寺中学校】避難施設関係者連絡会実施報告書

- 1 実施日時 2022 年 9 月 27 日(火) 15 : 30 ~ 17 : 00
- 2 開催場所 真光寺中学校
- 3 出席者 [書ききれない場合は裏面の空いてる欄に氏名の記入をお願いします。]

	【 真光寺中学校 】	学校長	副校長
町田市指定職員	4名		

所属	町田市防災課	1名
----	--------	----

市民

組織名	真光寺町内会	
組織名	公社真光寺住宅自治会	
組織名	真光寺3丁目町内会	
組織名	鶴川北町内会	
組織名	鶴川四丁目富士見会	
組織名	真光寺市営住宅管理組合	
組織名	レーベンスガルテン管理組合	
組織名	フレッシュタウン鶴川自治会	
組織名	鶴川五丁目町内会(オブザーバー)	
組織名		
組織名		
組織名		

4 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

防災課より次第に沿って説明し、説明後以下の意見交換及び質疑応答が行われた。

【避難施設開設マニュアルについて】

・避難者数は、何人程度を想定しているか？（レーベンスガルテン）→地域防災計画より、850人程度を想定している。

東京都の被害想定よりさらに減少すると見込んでいる。また、地域でも在宅避難を呼び掛けて欲しい。

・P9 緊急連絡先に記載のある災害拠点連携病院の鶴川サナトリウム病院について、診療科目に外科がないため

原則、外傷等が有った場合は、まずは災害時医療拠点である大蔵小学校と連携する。その後医師の判断で

別の病院に搬送される。（災害時、大蔵小学校に医師が集合する予定。）（鶴川北町内会・真光寺町内会）

・災害時における『町内会非会員の避難にきた際の支援』及び『独居老人の安否確認』等が課題。

災害時、想定外のことが起こることが予想される。その場で役割を決めてもすぐには動けない可能性がある。

→その中で、できることをできる人がやっていくよう協力して対応することになる。

・台風・風水害時の対応はマニュアル上どうなっているか？

→真光寺中は風水害時の避難施設に指定されていないため注意願いたい。

【避難施設開設訓練について】

・当日タイムテーブルについては、概ね了承。微調整は防災課にて行い、当日明示する。

・冒頭の挨拶・説明、体育館での訓練、防災倉庫の確認については、全員で行う。その後グループに分かれて、

応急給水栓、マンホールトイレ、バルーン投光器については、ローテーションで確認を行う。

・体育館の訓練については、参考に数個のテント設営を行い、それをベースに区角割等の確認を行う。

テントの配置図については、防災課で用意し、当日わかるように配置する。

テント(間仕切り)は50張、ファミリーテントは10張防災倉庫内にあるため、訓練の際にはこちらを使用する。

・雨天時は、体育館内で訓練可能なものだけ実施する。（応急給水栓、マンホールトイレは実施しない。）

・各団体の参加者の上限は設定するか？→原則1団体、5～6人程度とする。

各組織の状況に応じて、参加者を呼びかけしてもらうことで合意。

・自家発電の訓練は可能か？（真光寺町内会）→不可。3日間は体育館の電気・送風機は使用可能。

エアコンは短時間の使用も含め機能的に使用不可（町田市役所施設課に確認済）。

・当日、真光寺町内会の備蓄を参加者に非常食を配布する。（予定）（市ではなく、真光寺町内会にて対応）

・遅れてきた参加者には、適宜グループに入ってもらおう。

・避難施設開設訓練について、鶴川5丁目町内会はオブザーバーとして代表者のみ参加予定。

【その他】

・参加者よりトイレの豆知識について説明あり。